

池田つむぐプロジェクト

取組に至る背景・事業の目的

池田つむぐプロジェクトは、「池田町の未来を若者が調べ考え紡ぎ出す」をテーマに始まりました。池田つむぐの特徴は、大学の枠を超えて学生が活動していることです。

池田町をフィールドに、信州大学・長野大学・その他大学の学生たちが地域づくり活動に関わることを通して地域を活性化させることを目的に、地域住民と協働して池田町の空家問題や子育て等の課題についての解決方法を探り、実践してきました。

大学生を含む第三者の立ち位置だからこそできる関わり方で地域住民の皆さんや行政などと協力して、産学官の連携活動をめざしネットワークを構築していきます。

事業内容

- 池田未来会議
 - ・これまで3年間の池田つむぐプロジェクトの活動の成果報告を実施
- 地域内外への活動情報の発信
 - ・フリーペーパー「いけだいろ」への記事寄稿
- 講座の開催
 - ・つむぐ講座（計4回）
地域活動の全国の事例等についての講座を開催
 - ・地域住民に開かれた子育て・教育関係の講座を開催
- 地域でのイベント開催
 - ・関係人口創出をテーマに広津地区においてイベントを複数回開催し、地域のお祭りを復活
- 空き家活用入門書の作成
 - ・空き家問題について、背景から活用方法まで包括的に記載したパンフレットを作成し、町内全戸回覧を行った他、町役場や公共施設等に配布



【池田未来会議（zoom開催）】

事業効果

- 3年間の池田つむぐプロジェクトを通して100名以上の大学生が池田町を訪れ、池田町の魅力・課題を学んだ。
- 地域の方々との連携も生まれ、広津地区での空き家の改装や、社会福祉協議会主催の「ふるさとチャレンジ塾」で大学生企画を作るなど、継続的に活動を行う基盤ができつつある。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 地域のみなさんや関係者に活動の周知が進んだことを活かしながら、今後も大学生が関わり続ける仕組みを作っていく。
- 今までの活動を踏まえ、地域の課題解決を地域の主体となる方々と協力しながら活動を継続していく。
- 学生だけでなく、町内の中高生や町外で活動するイノベーターも併せて組織された団体としての構築を行っていきたい。

【選定のポイント】
 大学生が主体となり、地域住民や行政を巻き込んで地域の課題解決に向けた調査・研究と成果の報告が行われ、世代間の交流や地域活性化に向けた課題の共有が図られた。
 今後も、若者が関わり続ける仕組みを作りながら地域課題の解決に向けた取組が継続されることが期待できる。

池田つむぐプロジェクトチーム ikedata.tumugu@gmail.com	事業タイプ 事業費 支援金額	ソフト事業 604,512円 458,000円
--	----------------------	-------------------------------